令和8年度 成田市提案型企業版ふるさと納税活用事業

【事業名】

裏参道にぎわい創出事業

【キャッチコピー】

いつか、ふるさとになる。

成田で働き、学び、暮らす人が、自分の居場所を見つける。

提案団体

一般社団法人ナリタカイギ

- 令和8年1月設立
- 成田山周辺・裏参道（新道通り）において、空き家の調査、ナリタノヒカリ等のイベント実施
- 法人設立前の活動を含めると、空き家活用により12の事業を創出



背景・地域課題



成田の裏参道エリアでは、これまでの空き家活用等により新しいお店や活動が生まれてきました。一方、今後の地域の持続には、次のような課題があります。

日常的に滞在・交流できる場所や機会が少ない

⇒ 地域の日常的なにぎわいが生まれにくい

地域活動の担い手が少なく固定化してしまう

⇒ 高齢化等で活動の継続が難しくなるおそれ

空港や地域で働く人・学ぶ人が地域と関わる機会が少ない

⇒ 新たな担い手の確保につながりにくい

今回の取組

現在整備中の広場と裏参道を活用し、地域の人が主体的に関わるコミュニティを育てます。

STEP1	STEP2	STEP3
ワークショップ・勉強会（3回）	社会実験（2回）	地域コミュニティの発展・効果検証（アンケート等）
裏参道の活用のために、広場で実施したい企画を募集	募集した企画を実施し、広場での活動をきっかけに、周辺への回遊が生まれるか等の仮説検証につなげる。	LINE等で常につながる場を設置。空港や地域で働く人や市民等と継続して関わりながら、裏参道のにぎわいを創出する。
		

期待される効果

1. 地域活動コミュニティへの参加者数 50人
2. 社会実験に参加するメンバー数 30人
3. 参加者発意の企画数 各回3件以上

▼

参加者が周辺の店を利用・出店（回遊性の向上）

▼

裏参道の継続的なにぎわい

目指す地域の姿



観光だけでなく、
日常の魅力が人を惹きつける、
市民が関わり続けられる
裏参道エリアへ

実施期間

令和9年5月～
令和10年2月

事業費

500万円
必要最低補助額
200万円

この取り組みに関する問合せ先